

くすのき



岡本小学校 学校だより

No.4

令和2年6月3・4日

『信頼と共生のワンチーム』

《学校教育目標》 夢に向かって未来を拓く『おかもとの子』の育成

「安全・安心」と「楽しさ」の両立

3か月ぶりの学校再開、心が躍っています。いよいよ分散登校が始まり、元気そうな子どもたちに再会することができました。これもひとえに、ご家庭での行き届いた見守りのおかげです。心より感謝申し上げます。

さて、いよいよコロナとの共存社会に突入しました。先週から、「新しい生活様式」ならぬ「新しい学校様式」を模索し続けてきました。国や県から発出されているガイドラインを指針としながら、「子どもたちの安心・安全」をめざして、岡小の教職員は、答えのない課題解決に向かって挑戦しています。

「何か方法があるはず」

「そもそもの発想をかえてみよう」

すべての教職員が自分事として問題をとらえた成果が、学校中にあふれています。

「次亜塩素酸、思ったより結構使いますね」

「いいよ、いいよ。やっぱり実際にやってみないとわからないからね。」

トイレ掃除をしていた先生たちの会話です。清掃活動を始めとして、授業でも休み時間でもいろいろな活動が制限されますが、岡小の合言葉は「ちょうどいいあんばい」です。子どもたちの安心・安全を守りつつ、でも学校の楽しさは確実に保障できるように…「コロナに負けないwith コロナ」の気持ちを共有しています。

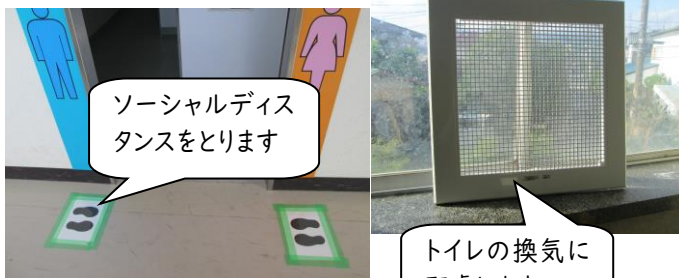
飛沫感染を防ぎます

検温チェックを徹底します



ソーシャルディスタンスをとります

トイレの換気に配慮します



休校中の子どもたちを応援するために、学級通信を書き続けていた岡小の先生たち…子どもを想う気持ちは誰にも負けません。これからも多くの困難が予測されますが、ぜひ岡小の教職員を信頼し、学校へ送りだしてください。

わたしのつぶやき

今後、学校教育の現場にも、「心と心の通い合い」がより一層求められると思います。スキミング的なかわりか制限されても、私たち教員には、対話力、ユーモアセンス、豊かな表情、教材の工夫、アイコンタクト等の技があります。こうした技をさらに磨き、子どもたちの心を動かすことのできる教師であり続けたいと強く思います。久しぶりに出会えた子どもたちに、まずは思い通りの笑顔を向けるところから、岡本小学校は再開しました。マスクの中からの笑顔ですが、私たちの柔らかなまなざしが届くことを信じて…。

この取組を企画した企業家は言います。「予測不可能なこの社会で生き残るためには変化への対応力が必要だ。わが社では、それは『人の心を動かすテクノロジー』ととらえている」と。

保健室
いつもポカポカいい部屋ね
私の居場所はいつもここ
あなたたちにわかるかな
ここにいれば安心 先生に感謝
いつもありがとう
そして、自分が がんばっていく

卒業した子どもが、保健室に残した詩です。この子は、養護教諭との出会いにより、心が大きく動かされたのです。

コロナ禍を脱却するために、ある大手企業が新たな取組を始めたというニュースを見ました。それは、入院中会うことができない親子の対面を、オンラインで実現するというものでした。実際に体験された親子は、互いに涙を流して喜びあっていました。

緩やかにスタート

学校再開初日、こんな姿が見られました。
1年生にとっては、入学式後2度めの登校となります。6年生と4年生が、不安でいっぱい
の1年生に寄り添い、1年昇降口まで連れてきて
くれました。6年生と4年生にとっては、体
育館が仮の昇降口となるため、大きく迂回する
こととなりますが、そんなことは意に介さない
様子…さりげない優しさに心が温かくなりま
した。

また、ある教室ではこんな話を聞きました。
「朝、8時頃家を出ようとしたら、お父さんに
『早すぎ』って言われちゃった。」
「じゃあ、今日は早起きしたんだね。」
「うん、6時に起きちゃった！」
久しぶりの学校にドキドキワクワク、きっと遠
足さながらの気分だったのでしょ。

「久しぶりの学校はどうでしたか？」
下校中の子どもたち
に尋ねてみました。
すると、なんと100%
の子どもたちが
「楽しかった！」
と応えてくれました。



子どもたちとこうしてじっくり向き合える
のは、約3か月ぶりです。子どもたちの姿を見
ていると、学校は学問を学ぶ以上の使命を担っ
ていることに改めて気づかされます。失った時
間を取り戻すことは容易ではありませんが、
日々の丁寧な取り組みの積み上げを大事にし
ていきます。

「いまは『ないもの』について考えるときでは
ない。『いまあるもの』で何ができるか、考
えるときである」

学校再開初日のある学級の板書です。子ども
たちの元気な声と明るい笑顔に励まされ、岡本
小学校は緩やかにスタートしました。

教科書展示会

- ◇日時 令和2年6月12日(金)
~令和2年7月1日(水)
午前9時~午後5時 ※土日を除く
- ◇会場 足柄上合同庁舎 本館2階
県西教育事務所足柄上指導課 教科書センター
- ◇展示物 小学校用教科書 中学校用教科書等

ご自由に閲覧できますので、関心のある方は、
ぜひこの機会をご利用ください。

人のあたたかみ

地域の方や保護者のボランティアさんた
ちが、この休業中に備品の整理や修理、環境整
備等をしてくださいました。

これは教材室に
眠っていた書架です。
痛みが激しかったの
ですが、修理しペン
キを塗り、見事にリ
メイクしました。



今後は、図書室で活躍する予定です。



こちらは、急遽4・6
年生の通学路となった3
棟校舎の裏手です。大人
の背丈の半分くらいの雑
草が一面に生えていま
したが、数日間かけてこ
のように整備していただ
きました。

ふと、外を見ると、地域の方が校庭を掃いて
くださっていました。くすのきの葉が入れ替わり
、今は古い小枝がひっきりなしに落ちてくる
のです。砂と小枝が混じらないように気を使っ
ての作業はとても大変なことです。じっくりと
時間をかけ、グラウンドが見違えるようにきれい
になりました。樹齢145年のくすのきが、ま
た一段と輝いて見えます。

ほかにも、なかなか普段手の届かない部屋の
整理整頓や除草作業等を行ってくださいまし
た。人の心の温かさが身に沁みます。

岡本小学校は保護者や地域の皆様にとっ
ても、居心地の良いコミュニティをめざします。

新しい職員紹介

6月1日より岡本小学校にご勤務されます。
《スクール・サポート・スタッフ》かどの けいこ 角野 圭子さん
※スクール・サポート・スタッフとは？

今年度より、南足柄市では県の事業の一環としてス
クール・サポート・スタッフの任用が始まりました。教員
が児童と向き合う時間や授業準備に係る時間を確保
できるよう、教員の事務的業務のサポートをすることが
主な業務となります。